

# 熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和3年4月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ



# 令和3年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	自主事業状況	3
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 県全域へのスポーツ振興	
	3 施設の機能を活用した取組	
IV	維持管理状況	4～7
	1 施設・設備の維持管理	
	2 施設の衛生管理	
	3 安全管理及び体制	
	4 環境に留意した管理運営	
V	管理運営体制	7
	1 運営組織、人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	8～9
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 各種災害時の対策・対応	
	3 感染症発生時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

## 【添付資料】

- 資料1 施設利用状況
- 資料2 職員による鉛回収状況
- 資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

## I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

## II 管理運営状況

### 1 利用者対応

#### (1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	4月期	前年度該当月	4月期	前年度該当月
熊本県総合射撃場	718人	51人	1,537,180円	4,470円
累 計	718人	51人	1,537,180円	4,470円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度と比較し、新型コロナウイルス感染症の影響はあるもののクレー射撃場では公式大会の開催、ライフル射撃場では全国大会の開催等があり利用者数、施設利用料共に増となっています。



## (2)利用者からの苦情、要望等とその対応状況

4月は、利用者からの苦情、要望等とその対応状況はありませんでした。

## 2 利用者の増加を図るための具体的な取組

### (1)利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

### (2)利用拡大のための取組内容

#### ①クレール射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トランプフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

#### ②利用者優待制度

スタンプカードや事前予約メリット性など優待制度を行っています。

### (3)地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

4月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

## 3 サービス向上を図るための具体的な取組

### (1)利用者主体のサービス提供

大会名	実施内容	開催日
全国高校選抜代替大会	A R射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、B R射場の照度設定及び動作点検	17・18日
第一次鹿児島公式	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	24・25日
全九州ライフル射撃競技大会	A R射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、B R射場の照度設定及び動作点検、SB標的の昇降	24・25日

### (2)利便性の向上

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・雨傘の無料貸出 ・休憩用ベンチの設置 ・コピーFAX サービス など

### (3)その他の取り組み

#### ① 地域への貢献

実施日	場 所	内 容
5・26日	公道	ゴミ拾い
5日	モニュメント	除草

## Ⅲ 自主事業状況

### 1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

4月は、KSPA・MIZUNO スポーツプログラムはありませんでした。

### 2 県全域へのスポーツ振興

4月は、県全域へのスポーツ振興はありませんでした。

### 3 施設の機能を活用した取組

#### (1)クレ射撃

##### ①トラップフィールド競技の導入

4月は、トラップフィールドの利用はありませんでした。

#### (2)ライフル射撃

##### ①教習射撃の実施

4月は、教習射撃はありませんでした。

#### (3)会議室

##### ①会議室の多目的活用

4月は、会議室の多目的活用はありませんでした。

## IV 維持管理状況

### 1 施設・設備の維持管理

#### (1) 保守管理計画

[ 職員による日常点検一覧 ]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[ 委託による保守点検一覧(定期) ]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
自家用電気工作物保安全管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間
			異常無
自家用電気工作物保安全管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	21日
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	27日
			異常無

#### (2) 修繕・改修

[ 自主修繕等一覧 ]

実 施 内 容	場 所	実 施 日
自動クレー放出用マイクロホン修繕	クレー射撃場 (トラップB)	6日

[ 業者修繕等一覧 ]

実 施 修 繕	場 所	実 施 日
トイレ床排水金具修繕	クレー射撃場屋外トイレ	21日
ドア鍵不具合修繕	クレー射撃場控室	27日

### (3)外構や植栽の維持管理

#### [ 業者委託 ]

4月は、業者委託はありませんでした

#### [ 職員作業 ]

場 所	実施内容	実施日
管理棟裏法面・火薬庫周辺 公道法面	除草剤散布	1・2・7日
管理倉庫・スキートA	クレー・ワッズ回収/分別	1・3・7・8 15～17・26日
トラップA・トラップB スキートA・スキートB ライフル棟国旗掲揚台周辺 左法面・右法面・煉瓦並木 SB射場平地・ゲート前	除草	2・5・6・8・9・ 12・15・16・19・ 21・22・28日
射撃場奥法面	汚泥・落ち葉回収	6・27日

## 2 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

#### [ 職員による日常清掃内容 ]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週2回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週1回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月1回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

#### [ 職員等による特別清掃内容 ]

場 所	実施内容	実施日
ライフル棟	AR射場、SB射場、BR射場清掃	16日

[ 新型コロナウイルス感染防止対策実施一覧 ]

内 容	対 応	期 日
新型コロナウイルスに関する注意喚起	感染予防方法の周知 ※ホームページ掲載 及び施設掲示	1～30日
新型コロナウイルス感染防止対策	施設各所へ手指消毒アルコール設置及び各所のアルコール拭き作業	1～30日
施設利用時の新型コロナウイルス感染拡大防止対策	利用前の検温、チェックリストによる確認の実施	1～30日
熊本県新型コロナウイルス感染症リスクレベル5 引き上げに伴う対応について 【24日～当面の間】 ・新規使用予約休止 ・各種自主事業の休止、延期	館内掲示・HP掲載による 利用者への周知	23～30日

### 3 安全管理及び体制

#### (1)保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[ 不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応 ]

4月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分	業務内容	実施予定時期
職員実施	施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見 や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者 実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視 毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時 随時対応

#### (2)環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実 施 日
鉛回収、分別作業(職員により実施)	別添資料 2 参照

調整池清掃・汚泥回収	別添資料 3 参照
水質検査	なし

#### 4 環境に留意した管理運営

環境省の認証制度であるエコアクション 21 の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取組み	LED や節水コマの取付など、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成

## V 管理運営体制

### 1 運営組織、人員配置

射撃場長(統括責任者)のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備考
管理棟受付窓口(4~9月)	9:00~18:00	8:30~18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口(10~3月)	9:00~17:00	8:30~17:30	施設点検・供用準備を含む

### 2 職員研修

#### (1) 一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部研修	職員全体研修 (人権同和・ハラスメント・CS研修)	全職員	20日

## VI 緊急時対策体制

### 1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

#### [ 事故等に伴う職員の出勤 ]

4月は、事故等に伴う職員の出勤はありませんでした。

#### [ 常備機器・用具 ]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

### 2 火災、地震災害時の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～30日

### 3 気象災害時の対策・対応

4月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

### 4 その他の対策

#### (1) その他の対策・対応

4月は、その他の対策はありませんでした。

#### (2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

#### [ 危機管理マニュアル ]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	・新型コロナウイルス感染拡大
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	防止マニュアル
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

## 5 保険加入による補償体制

### [ 賠償保険加入状況 ]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 5 億円(1 名につき 3 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者補償保険 (Chubb 損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償:1 請求につき 5,000 万円 対応費用:1 事故または1請求につき 2,000 万円

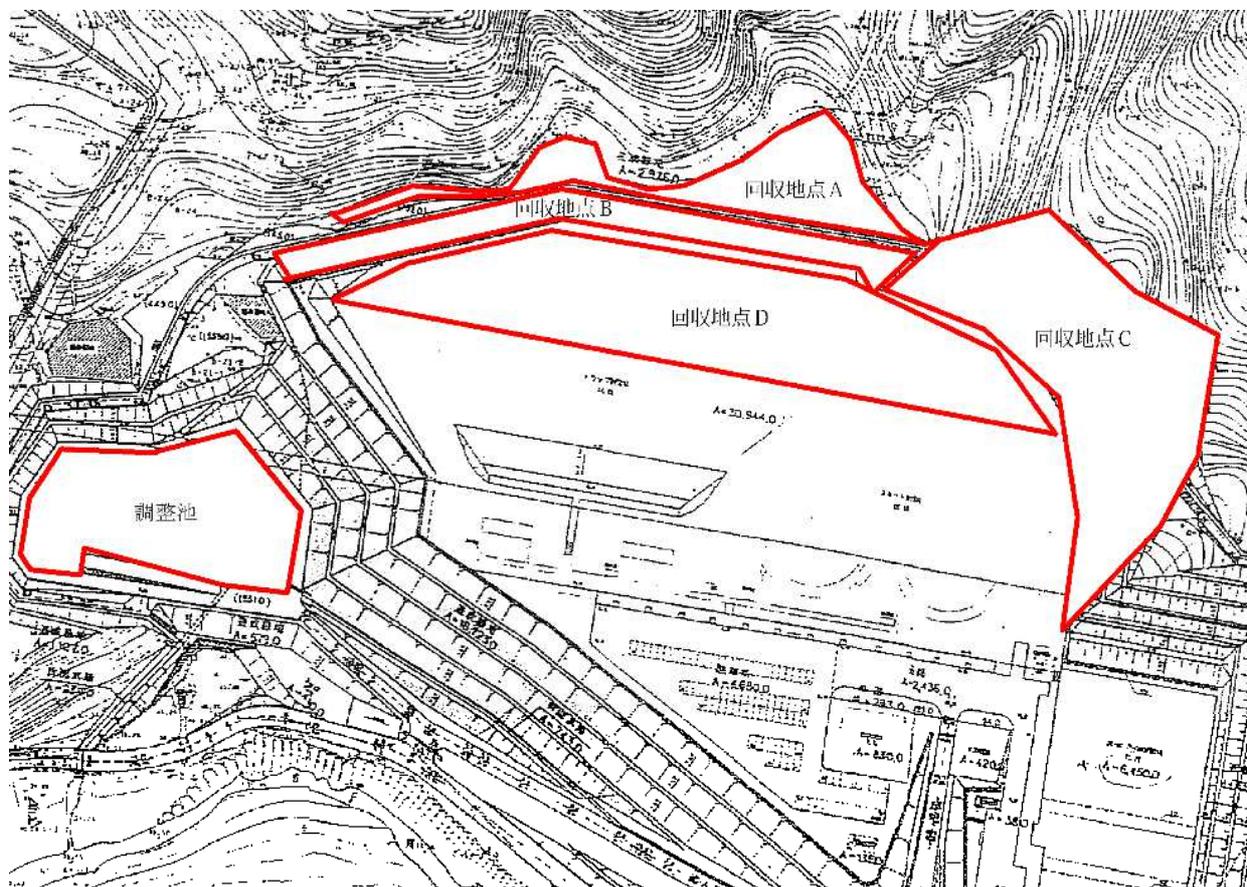




実施日	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
6日 (火)	134kg	90kg	○	○		○		
10日 (土)	8kg							鉛分別作業
16日 (金)	15kg							鉛分別作業
17日 (土)	25kg							鉛分別作業
26日 (月)	11kg							鉛分別作業
27日 (火)	318kg	165kg	○	○	○	○		
28日 (水)	20kg							鉛分別作業
29日 (木)	90kg							鉛分別作業
合 計	621kg	255kg	2	2	1	2	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	25,337枚	0.024kg	約608.1kg	約608.1kg	

鉛等回収地点図



鉛及び調整池汚泥等の回収及び鉛分別作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	調整池 汚泥回収	調整池 枯葉等除去	備考
6日	火	9人	部分回収	134kg	90kg			射撃場以外の施設から職員を動員
10日	土	2人	倉庫横	8kg				鉛分別作業
16日	金	3人	倉庫横	15kg				鉛分別作業
17日	土	4人	倉庫横	25kg				鉛分別作業
26日	月	3人	倉庫横	11kg				鉛分別作業
27日	火	8人	全面回収	318kg	165kg			射撃場以外の施設から職員を動員
28日	水	1人	倉庫横	20kg				鉛分別作業
29日	木	4人	倉庫横	90kg				鉛分別作業
4月回収量合計(34人)				621kg	255kg	0kg	0回	25,337枚×0.024kg=608kg
合計(延人数 34名)				621kg	255kg	0kg	0回	25,337枚×0.024kg=608kg(4月)
回収量/鉛散乱量 = 621kg/608kg = 102%(鉛回収率)								

\* 調整池汚泥回収量は、乾燥前の目視量である。 \* 側溝土砂には、若干の鉛を含む。